

ては新しくするか、改訂をしなければと思います。

**問** 商店が並ぶ中心市街地の岩沼中央線は、電柱やぶたがけ側溝により歩きづらく、交通量が多いため危険な状況にある。最優先でやるべきでないか。

**市長** 現況道路の調査測量、交通量調査を行っています。地域のご理解、ご協力が得られれば、整備基本構想の策定、基本設計まで進め、22年度の施政方針の中で示めせればと思います。



岩沼中央線

子育て支援



長田 忠広

**問** 保育所待機児童対策をどのように検討しているか。

**市長** 現在、民間事業者が安心子ども基金を活用して認可保育園開設を希望していると同っています。これを岩沼市としてもしっかりと支援をしていきたいと考えます。

**問** 4月から妊婦健診の助成回数が増える傾向にある。安心して産めるよう、助成回数を拡大してはどうか。

**市長** 分かりました。三つ子などの多胎妊娠の場合は、一般健診より健診回数が増える傾向にある。そこで、多胎妊娠の方が安心して産めるよう、助成回数を拡大してはどうか。

**市長** 分かりました。

支給の方法に配慮を

**問** 昨年6月議会で埼玉県川口市の取り組みを紹介しながら、就学援助費の支給回数の見直しを提案し、今年度から4回になった。そこで、就学援助費の支給方法も銀行振り込みにしてはどうか。

**教育長** 支給方法の見直しですが、今年の1月に事務職員会を設けて、そこで意向をいろいろと聞いてきました。望ましい支給の仕方につ

いて、現在も研究中であり、前向きに検討したいと思えます。

入札制度改善



梶谷 洋夫

**問** 岩沼市の入札落札率は平成19年度で宮城県、仙台市と比較し、約10・0%高い。なぜか。

**市長** 入札の落札率が下がらないのはなぜかと言われるまでも、公正な入札による結果です。なぜ高いのかというのは、入札に参加される人たちの考えによるものと思います。

**問** 現在の入札制度に改善すべきところがあるのではないか。

**市長** 落札率が低ければありがたいというのが本音です。しかし、法令等で定めるように、公共工事の品質を確保していかなければなりません。今後とも入札制度自体に課題があるとすれば、入札制度検討委員会ですら十分に検討し、必要なもの

は改善していきます。

価格公表して入札を

**問** 岩沼市の入札制度を宮城県、仙台市のように予定価格、最低価格を公表し、入札する方式をとるべきではないか。

**市長** 国から価格の事前公表を避けるよう話はありません。議員から提案を頂いていますので、市長として権限が及ぶ部分と事務的に進めていく部分を踏まえ、委員会の結論に従います。

新型インフルエンザ対策



酒井 信幸

**問** 新型インフルエンザ特別警戒本部でどのような対応を行ったか。

**市長** 対策行動計画に基づき、施設・イベント・行事への対応やチラシ等による注意喚起対策、発熱相談の窓口開設などを決定して対応しています。

**問** 新型インフルエンザに対するマニュアルはどうな

っているか。

**健康福祉部長** 強毒性と弱毒性の二つに分けて対応し、職員配備計画・業務継続計画で職員の行動マニュアルを作成し、全庁的な体制をとっています。

閉園の場合同じ対応

**問** 学級・学校閉鎖の基準はどうなっているのか。

**健康福祉部長** 保育所はクラスから15%程度感染者が出た場合、閉鎖を考えます。教育長 学校では、従来の季節性で20%程度の欠席者が出たとき閉鎖の判断をしています。今回は罹患(りかん)率も高くなってきているので15%程度感染者が出た際、学級閉鎖を考えます。学校閉鎖は学年閉鎖が複数になれば行うことになります。

**問** 幼稚園・保育所が閉園になった場合、共働き家庭のためどう対応するのか。

**市長** 何らかの形で通えるよう場所を確保するように対応しなければならぬと考えています。

